

でも、1年生から4年生までみんなが突然一緒に歌い出したり、踊ったり、持ちネタ披露したりと、びっくりするくらい垣根がありません。フラットなあまり先輩になるにつれてナメられるようになるのが定説です(笑)。

2階独自のイベントもしょっちゅうあります。誰かが〇〇やりませんか？とLINEグループで声をかけると続々と人が集まって、鍋パーティーやムービーナイトをしたり、ディズニーランドや築地に行ったりと、様々な企画がもちあがります。中でもハロウィンはメイクも含めてがっつり仮装して、キャンパス内にある教授のお宅を回るなどします。また2016年は忘年会を初開催し、ダンスやネタの披露で大変盛り上がりました。最近ではソーシャルルームのテレビでマリオカート大会がよく開かれていて、本当に楽しみには事欠かないフロアです。

ここには本当にすてきでちょっとぶっとんだ仲間たちがいます。変人だって言われ続けてきたひと、人付き合いなんて得意じゃなかったひと、なぜか自然と仲良くなって、信頼しあえる関係になれる、その環境はまさにホームと呼べる安心感あるものです。そんなホームへ、みなさんもぜひ加わってみませんか？お会いできるのを楽しみにしています。

フロア長 阪本みづほ

【3F】

櫛3階の特徴はなんといっても「綺麗！」ということです。それはなぜかと言うと、櫛3階には責任感ある人や他人に思いやりを持つ人が多いからだと思います。洗面台を汚したら、必ず拭く。共有の食器を使ったら、すぐに片付ける。このように、一緒に住む人が嫌な思いをしないよう、迷惑をかけないように行動している人がたくさんいます。また、運営やルールに問題があれば一人一人が真剣に考え、フロアをもっと住みやすいものにしていこうと努力している人もいます。櫛3階はこのように、一人一人の努力によって成り立っています。しかし、こんなことを言うと、「え、櫛3階って上下関係ガチガチの恐怖政治のようなおっかない所？」と勘違いされてしまいそうですが、そんなことは決してありません！むしろ、どこよりも笑顔の絶えない空間であるのではないかと思います。キッチンで勉強のことや将来のことについて熱く語ったり、深夜まで恋愛相談が行われていたり、週末にはカードゲームで学年を超えてもりあがったり。また、旅行やご飯に出かけたりして、これまでとは違う絆を深め合うことができます。同じ場所に住む、協力して寮を運営することで、一生の付き合いになるであろう友達と出会いがあります。そこから大好きな仲間を思いやる気持ちが芽生え、みんなで支え合いながら寮を作っていこうという機運が生まれるのではないかと思います。大学時代の今だからこそできる経験を私たちと一緒にしてみませんか？

3年生 田中 菜摘子